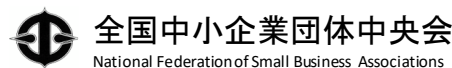


2月の中小企業月次景況調査

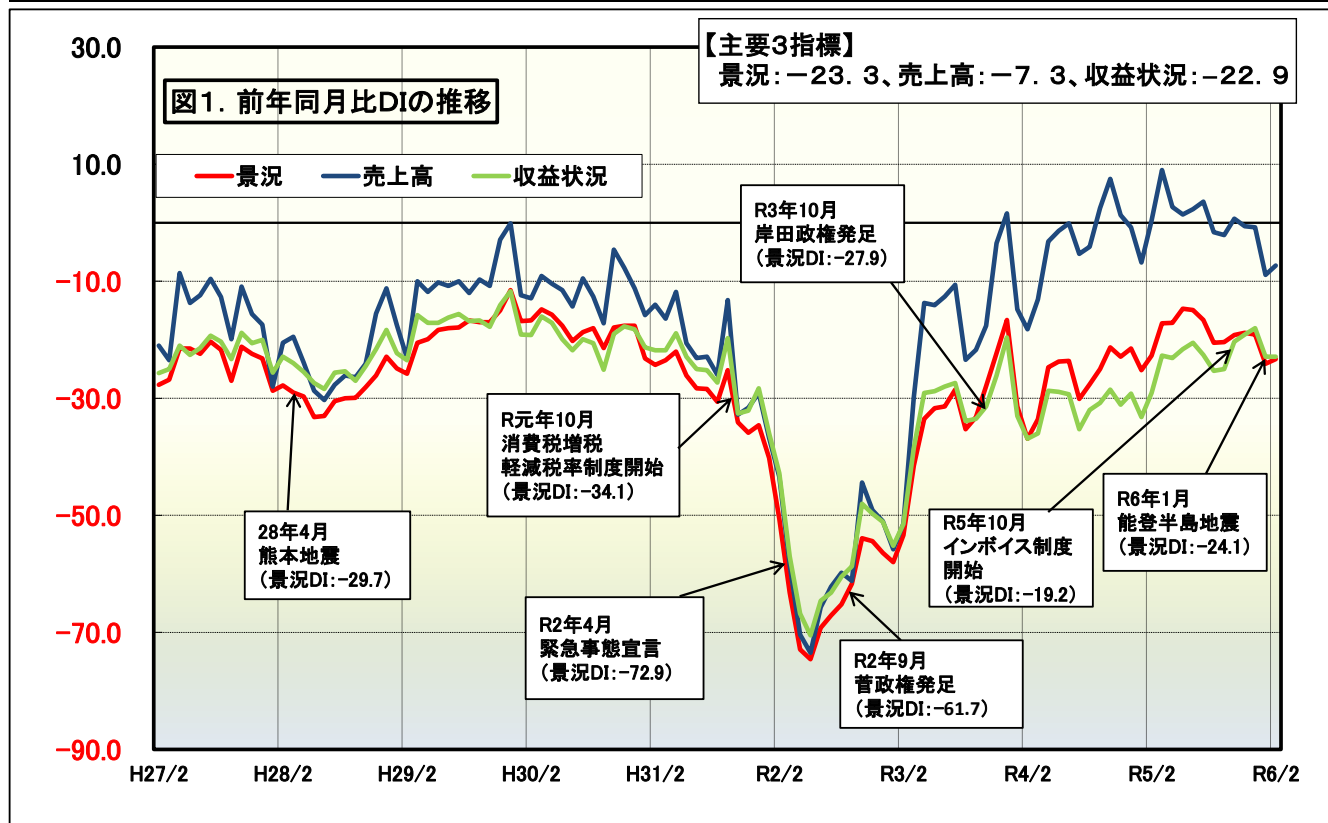
〔令和6年2月末現在〕



令和6年3月25日発表

◎2月のDIは大半の指標で前月比上昇。

- インバウンド需要の増加等、人流が増加していることから、非製造業では景況感は改善。製造業では、大手自動車メーカーの生産停止や中国の景気減速等の影響により、未だ景況感の改善には至っていない。
- 人手不足・人材確保の問題やそれに伴う人件費の上昇が、依然として多くの業種で収益力の足かせとなっている。
- また、賃上げの原資確保に苦慮する事業者からも多くのコメントが寄せられている。



※DIとは、Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) の略で、好転 (増加・上昇) したとする割合から、悪化 (減少・低下) したとする割合を差し引いた値です。

本調査は、都道府県中央会に設置されている情報連絡員〔中小企業の組合 (協同組合、商工組合等) の役職員約2,600名に委嘱〕による調査結果です。
調査の対象は、情報連絡員が所属する組合の組合員の全体的な景況 (前年同月比) です。

(本発表資料のお問い合わせ先)
全国中小企業団体中央会
担当：政策推進部
TEL 03-3523-4902
<https://www.chuokai.or.jp>

2月の調査結果のD I 概況

【指標D Iの動向とポイント】

1. 2月のD Iは大半の指標で前月比上昇。主要3指標は、景況が0.8ポイント上昇、売上高が1.6ポイント上昇、収益状況は横ばいだった。
2. 主要3指標以外では、設備操業度のD Iが3.4ポイント上昇した。
3. インバウンド需要の増加等、人流が増加していることから、非製造業では景況感は改善。製造業では、大手自動車メーカーの生産停止や中国の景気減速等の影響により、未だ景況感の改善には至っていない。

全指標の前年同月比D Iの推移（直近1年間）

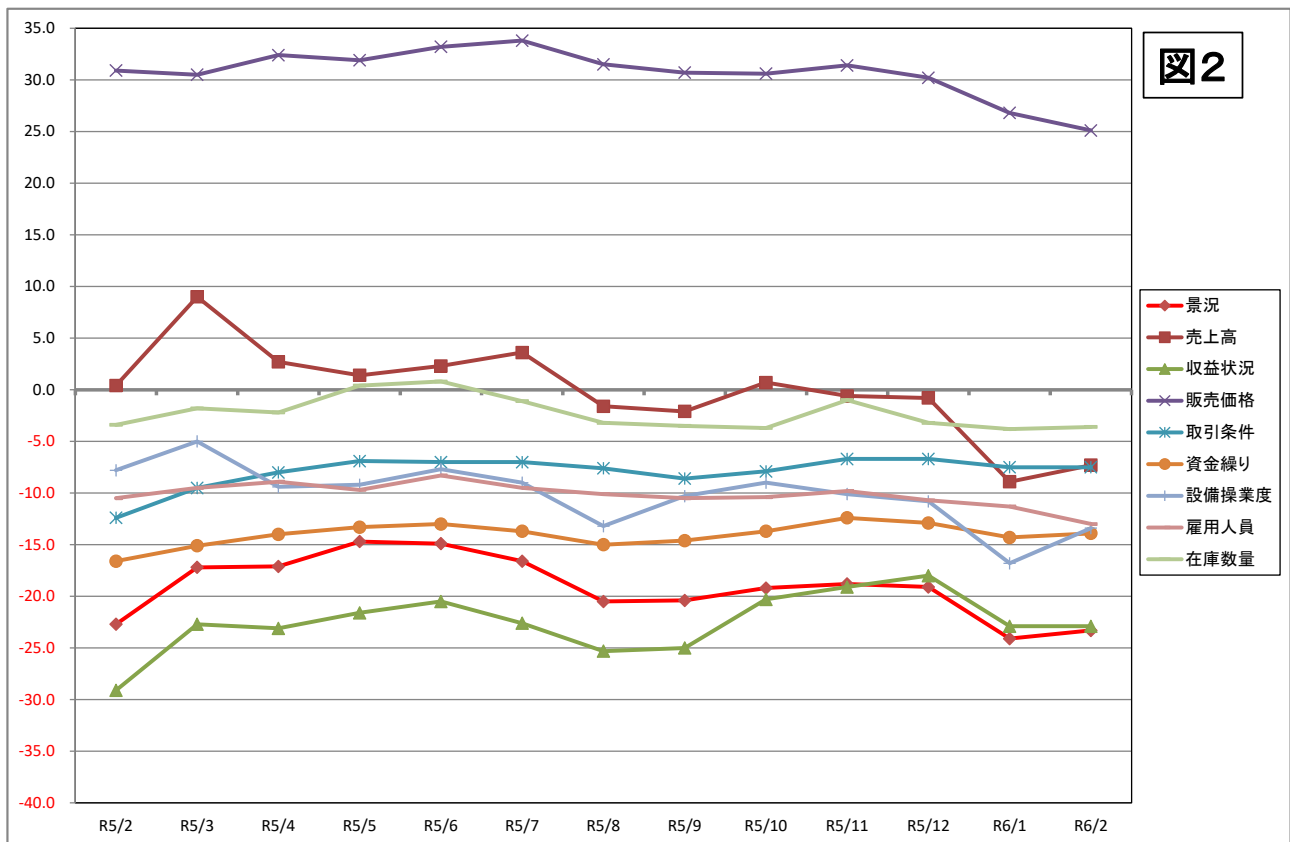


表1	R5												R6		前月比
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月		
景況	-22.7	-17.2	-17.1	-14.7	-14.9	-16.6	-20.5	-20.4	-19.2	-18.8	-19.1	-24.1	-23.3	0.8	
売上高	0.4	9.0	2.7	1.4	2.3	3.6	-1.6	-2.1	0.7	-0.6	-0.8	-8.9	-7.3	1.6	
収益状況	-29.1	-22.7	-23.1	-21.6	-20.5	-22.6	-25.3	-25.0	-20.3	-19.1	-18.0	-22.9	-22.9	0.0	
販売価格	30.9	30.5	32.4	31.9	33.2	33.8	31.5	30.7	30.6	31.4	30.2	26.8	25.1	-1.7	
取引条件	-12.4	-9.5	-8.0	-6.9	-7.0	-7.0	-7.6	-8.6	-7.9	-6.7	-6.7	-7.5	-7.5	0.0	
資金繰り	-16.6	-15.1	-14.0	-13.3	-13.0	-13.7	-15.0	-14.6	-13.7	-12.4	-12.9	-14.3	-13.9	0.4	
設備操業度	-7.8	-5.0	-9.4	-9.2	-7.7	-9.0	-13.2	-10.3	-9.0	-10.1	-10.8	-16.8	-13.4	3.4	
雇用人員	-10.5	-9.5	-8.9	-9.7	-8.3	-9.5	-10.1	-10.5	-10.4	-9.8	-10.7	-11.3	-13.0	-1.7	
在庫数量	-3.4	-1.8	-2.2	0.4	0.8	-1.1	-3.2	-3.5	-3.7	-1.0	-3.2	-3.8	-3.6	0.2	

【情報連絡員報告から総括する景況調査のPOINT】

1. 原材料価格、エネルギー価格の高騰に加え、人件費の上昇による収益悪化に苦慮しているコメントが、引き続き多数寄せられた。
2. 人手不足・人材確保の問題についても、全ての業種から引き続き数多く報告されている。
3. また、賃上げの原資確保に苦慮する事業者からも多くのコメントが寄せられている。

《主な報告内容》

◇原材料価格、エネルギー価格高騰、人件費上昇に対する価格転嫁への対応等

- ・主要原料（セメント・骨材）の高騰、トラック輸送面の働き方改革による価格上昇のシワ寄せ等が収益状況の悪化に現れて来ており（価格転嫁が進んでいない）、高止まりしている材料費・燃料費が通常の製造コストとして計算されつつあるが、今後賃金上昇に伴う仕入高の要請が始まり長く続くことが予想される。本業界は価格転嫁が他業界よりも遅れているので、遅れた分のコストに加えて賃金上昇分の値上を粘り強く進めていく必要がある。（山形県/コンクリート製品製造業）
- ・受注環境は落ち着きを戻しつつあるが、さらなる加工賃の上乗せは厳しい。資材の高騰等は発注側にとっても深刻で、物価高の影響で衣料品の買い控えがある中、極端な売価の引上げは難しい。（岐阜県/縫製・既製服製造業）
- ・食品小売業者は、高騰する電気やガスなどの水道光熱費や、人手不足や最低賃金の上昇による人件費増加分を経営努力だけでは価格転嫁できず、利益率の低い体質と相まって、赤字や減益から脱却できていない。（広島県/各種商品小売業）

◇人手不足、人材確保の問題に対する経営への影響

- ・全体的に先月と大きな変化は見られないものの、景況感は悪化傾向にある。中小企業にとって慢性的な課題として人手不足がある。とりわけ建設業やサービス業などの業界を中心に人手不足が感じられ、売上が減るのに人件費は増えるなどの悪影響を及ぼしている。（宮城県/機械金属）
- ・労働力不足を補う為の設備投資が増加。価格や燃料高騰の影響を受け設備投資の効果が上がらず、燃料高騰分を価格に添加するのは難しい。若年層（Z世代）の退職については問題点の分析を含め今後の課題は少なくない。（福島県/電気通信工事業）
- ・価格改定ができたため売上高は回復しているが、人件費の上昇や人手不足への対応に苦慮している。人手不足により店を閉めなければならないという事が発生するなど、業界としては深刻な状況になってきた。（京都府/パン・菓子製造業）
- ・想像以上に需要が旺盛だが、人手不足（特に熟練工）により、納期を間に合わせるのが大変厳しい。生産が追いつかず、断るケースも散見される。（沖縄県/繊維・同製品製造業）

◇賃上げ原資の確保に苦慮する事業者の声

- ・小売店同士での価格競争が激化しており、安定した収益の確保に苦慮している。組合員は人材定着のために賃上げに取り組む必要性を感じているが、中小・零細の事業者が多く、対応に苦慮している。（山梨県/ガソリンスタンド）
- ・原材料価格とそれ以外の資材価格の上昇が続いており、ここ数年商品価格を上げてきたが、販売数量が減少している。売上が増えていないのに、賃金上昇分も加えて経費を販売価格に転嫁出来るのか不安である。また、売上金額を維持出来るか危惧している。（富山県/絹人繊維物製造業）
- ・株価の上昇に伴い社会的に賃上げの気運が高まっている。しかし、賃上げを実施したいが、賃上げした人件費を含めた価格転嫁ができないのが現状である。業界では、受注状況は改善してきているが、依然と原料価格の高騰が続いており、収益状況が好転するまでには至っていない。（奈良県/プラスチック製品製造業）

※ 後述の「Pick up!」ならびに「情報連絡員からの報告（要旨）」等も参照。

1. 景況

	前月	当月	増減	傾向		
全体	▲ 24.1	▲ 23.3	0.8	上昇	↗	
製造業	▲ 29.6	▲ 30.4	▲ 0.8	悪化	↘	
非製造業	▲ 20.0	▲ 18.1	1.9	上昇	↗	
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	なし				
	5～10ポイント	印刷、その他の製造業、卸売業				
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	紙・紙加工品、電気機器				
	5～10ポイント	化学・ゴム、鉄鋼・金属、輸送機器				

表2. 業種別【景況】DIの推移（前年同月比）

業種名	5/2	5/3	5/4	5/5	5/6	5/7	5/8	5/9	5/10	5/11	5/12	6/1	6/2	前月比
全体	-22.7	-17.2	-17.1	-14.7	-14.9	-16.6	-20.5	-20.4	-19.2	-18.8	-19.1	-24.1	-23.3	0.8
製造業	-29.4	-26.5	-27.8	-23.9	-23.7	-24.5	-29.6	-27.6	-26.6	-25.9	-24.9	-29.6	-30.4	-0.8
食料品	-25.1	-18.1	-14.8	-12.3	-19.7	-17.9	-21.5	-18.7	-16.5	-20.2	-11.3	-19.4	-17.1	2.3
繊維工業	-23.2	-16.0	-18.6	-9.0	-16.8	-22.6	-26.1	-24.8	-29.2	-26.7	-32.5	-34.5	-33.6	0.9
木材・木製品	-49.6	-52.2	-62.5	-59.1	-55.3	-52.3	-58.2	-52.7	-51.3	-50.5	-48.6	-55.1	-50.9	4.2
紙・紙加工品	-54.2	-44.0	-57.1	-17.4	-47.8	-47.9	-52.0	-54.1	-45.9	-36.0	-32.0	-24.0	-41.6	-17.6
印刷	-46.0	-30.6	-32.8	-35.6	-33.3	-39.6	-42.1	-41.0	-35.7	-29.8	-31.5	-43.8	-37.9	5.9
化学・ゴム	-31.1	-28.5	-29.6	-28.6	-21.5	-28.5	-25.0	-32.2	-21.5	-21.5	-17.9	-21.4	-27.6	-6.2
窯業・土石製品	-41.5	-34.6	-35.6	-33.8	-38.2	-35.9	-41.1	-38.0	-34.0	-31.3	-34.3	-34.1	-35.6	-1.5
鉄鋼・金属	-19.7	-24.8	-30.0	-25.2	-14.2	-13.7	-21.8	-23.3	-21.0	-23.0	-29.7	-29.8	-38.1	-8.3
一般機器	-22.3	-20.9	-18.5	-17.3	-5.8	-1.9	-19.8	-14.7	-17.0	-12.6	-15.9	-19.6	-18.0	1.6
電気機器	-4.0	-15.4	-3.6	-10.7	-6.9	-25.0	-28.6	-21.4	-28.6	-21.4	-20.7	-17.8	-29.6	-11.8
輸送機器	2.4	-14.3	-11.3	2.3	0.0	-2.3	-2.3	4.6	2.2	-2.4	4.5	0.0	-9.1	-9.1
その他の製造業	-27.5	-21.1	-23.5	-25.5	-17.7	-25.5	-19.6	-26.0	-26.0	-27.4	-12.5	-34.0	-28.0	6.0
非製造業	-17.6	-10.2	-9.1	-7.8	-8.3	-10.7	-13.6	-15.0	-13.6	-13.4	-14.7	-20.0	-18.1	1.9
卸売業	-14.7	-15.6	-7.8	-10.8	-9.3	-6.0	-17.5	-13.0	-12.7	-15.0	-19.1	-22.4	-17.2	5.2
小売業	-30.2	-21.1	-20.9	-18.2	-15.0	-20.0	-20.1	-23.7	-24.2	-24.0	-20.5	-30.8	-26.0	4.8
商店街	-21.4	-8.0	-4.5	-8.2	-10.7	-12.5	-16.3	-21.8	-14.0	-16.4	-13.5	-15.4	-19.3	-3.9
サービス業	2.1	15.7	13.6	15.2	9.3	6.9	6.9	2.8	2.9	4.4	-2.5	-6.8	-2.5	4.3
建設業	-21.8	-19.8	-20.8	-14.5	-11.4	-14.5	-15.7	-15.0	-15.8	-14.1	-19.1	-18.9	-23.4	-4.5
運輸業	-21.7	-17.4	-14.0	-16.5	-18.6	-24.0	-25.2	-26.2	-20.6	-17.3	-14.7	-27.7	-23.8	3.9
その他の非製造業	-17.2	0.0	-10.0	-3.3	-10.0	-10.4	-27.6	-23.3	-10.4	-17.3	-10.0	-10.0	-13.3	-3.3

Pick up!

「卸売業」：インバウンドの増加や一部価格転嫁が進んだことで売上が堅調だったことから、景況DIは▲17.2と、前月比5.2ポイント上昇。

「紙・紙加工品」：材料費や副資材、物流費の高止まりで収益的に厳しい状況が続いていることから、景況DIは▲41.6と、前月比17.6ポイント低下。

2. 売上高

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 8.9	▲ 7.3	1.6	上昇 ↗	
製造業	▲ 13.7	▲ 13.7	0.0	不変 →	
非製造業	▲ 5.4	▲ 2.6	2.8	上昇 ↗	
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	電気機器			
	5～10ポイント	食料品、印刷、その他の製造業、卸売業、小売業、商店街			
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	紙・紙加工品、化学・ゴム			
	5～10ポイント	鉄鋼・金属、輸送機器、建設業、その他の非製造業			

表3. 業種別【売上高】DIの推移（前年同月比）

業種名	5/2	5/3	5/4	5/5	5/6	5/7	5/8	5/9	5/10	5/11	5/12	6/1	6/2	前月比
全体	0.4	9.0	2.7	1.4	2.3	3.6	-1.6	-2.1	0.7	-0.6	-0.8	-8.9	-7.3	1.6
製造業	-5.4	3.0	-2.9	-0.3	-3.2	-1.7	-10.7	-9.2	-1.8	-5.9	-6.5	-13.7	-13.7	0.0
食料品	5.7	30.1	20.4	20.1	16.0	9.2	11.7	12.7	15.4	14.5	21.0	4.6	12.1	7.5
繊維工業	5.5	10.6	7.1	1.8	6.2	4.3	-1.8	-7.0	-0.9	-2.7	-11.4	-15.0	-13.6	1.4
木材・木製品	-38.8	-31.3	-53.6	-49.1	-55.4	-44.2	-49.1	-38.4	-28.3	-33.3	-38.4	-39.4	-39.3	0.1
紙・紙加工品	0.0	16.0	-4.7	21.8	-30.5	4.4	-32.0	-41.6	-4.2	-12.0	16.0	-12.0	-25.0	-13.0
印刷	-3.2	8.0	-8.6	-13.6	-3.4	1.7	-8.7	7.2	-5.4	-10.5	5.2	-15.8	-10.3	5.5
化学・ゴム	3.5	-3.6	11.1	14.3	0.0	7.1	3.6	3.6	3.5	17.9	0.0	-3.6	-24.2	-20.6
窯業・土石製品	-20.7	-10.3	-22.9	-6.7	-22.7	-10.0	-26.9	-29.4	-17.1	-22.9	-13.0	-23.0	-25.0	-2.0
鉄鋼・金属	-0.8	1.5	-4.5	-2.3	6.7	1.5	-12.7	-15.0	-5.2	-10.0	-19.3	-15.0	-24.7	-9.7
一般機器	-3.8	-2.9	1.0	1.0	18.3	16.5	-7.9	0.0	8.0	0.0	-4.9	-10.8	-13.0	-2.2
電気機器	12.0	-11.6	7.1	-7.1	-17.3	-21.4	-17.9	-25.0	-25.0	-32.1	-38.0	-35.7	-14.8	20.9
輸送機器	9.7	-4.8	15.9	20.4	13.6	27.3	6.8	13.6	28.8	19.1	-4.6	0.0	-6.8	-6.8
その他の製造業	-17.6	-1.9	4.0	0.0	-9.9	-17.7	-17.7	-14.0	-2.0	-3.9	-10.4	-18.0	-10.0	8.0
非製造業	4.7	13.6	6.7	2.6	6.4	7.6	5.3	3.1	2.7	3.6	3.4	-5.4	-2.6	2.8
卸売業	20.5	17.6	11.8	6.9	17.3	20.7	10.6	9.4	8.3	13.5	7.8	-1.4	7.4	8.8
小売業	-13.0	-1.3	-6.4	-13.0	-0.6	1.9	4.7	-1.6	-6.5	-3.1	-4.4	-18.9	-12.3	6.6
商店街	11.0	17.4	15.2	13.7	18.8	13.8	12.4	4.0	3.9	5.7	12.2	-0.7	5.0	5.7
サービス業	24.2	42.3	28.2	27.9	21.1	19.4	23.0	16.2	19.5	18.3	14.3	11.1	13.7	2.6
建設業	-7.2	-7.5	-10.3	-10.0	-9.2	-8.5	-15.7	-10.4	-9.9	-9.4	-8.5	-10.5	-18.8	-8.3
運輸業	-1.6	18.9	7.0	-10.9	-10.0	0.0	-6.3	-1.5	-2.3	-4.7	2.3	-10.8	-8.5	2.3
その他の非製造業	-3.5	3.6	6.7	0.0	0.0	0.0	-6.9	10.0	17.3	0.0	3.3	0.0	-6.6	-6.6

Pick up!

「小売業」：インバンド需要の増加や、祝日が多く人流が増加したことから、売上高DIは▲12.3と、前月比6.6ポイント上昇。

「化学・ゴム」：大手自動車メーカーの生産停止の影響や、2月は稼働日数が少なかったことも影響し、売上高DIは▲24.2と、前月比20.6ポイント低下。

3. 収益状況

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 22.9	▲ 22.9	0.0	不変	→
製造業	▲ 27.7	▲ 28.9	▲ 1.2	悪化	↘
非製造業	▲ 19.3	▲ 18.4	0.9	上昇	↗
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	なし			
	5～10ポイント	繊維工業、木材・木製品			
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	紙・紙加工品、鉄鋼・金属			
	5～10ポイント	その他の製造業			

表4. 業種別【収益状況】DIの推移（前年同月比）

業種名	5/2	5/3	5/4	5/5	5/6	5/7	5/8	5/9	5/10	5/11	5/12	6/1	6/2	前月比
全体	-29.1	-22.7	-23.1	-21.6	-20.5	-22.6	-25.3	-25.0	-20.3	-19.1	-18.0	-22.9	-22.9	0.0
製造業	-37.1	-30.6	-32.1	-31.5	-28.3	-30.7	-34.0	-30.0	-23.4	-21.7	-21.7	-27.7	-28.9	-1.2
食料品	-35.4	-21.6	-23.5	-21.6	-20.2	-26.7	-23.5	-23.7	-16.0	-15.0	-6.1	-15.3	-13.1	2.2
繊維工業	-41.6	-38.1	-31.8	-31.5	-27.4	-31.3	-36.0	-29.2	-23.0	-22.3	-28.0	-36.3	-30.9	5.4
木材・木製品	-47.8	-34.7	-52.7	-54.6	-49.1	-54.1	-51.8	-51.8	-40.7	-39.6	-43.9	-49.6	-41.9	7.7
紙・紙加工品	-33.4	-44.0	-47.6	-43.5	-34.8	-26.1	-40.0	-29.2	-29.2	-32.0	-28.0	-20.0	-41.7	-21.7
印刷	-53.9	-41.9	-25.9	-42.3	-36.7	-39.6	-45.6	-48.2	-44.6	-35.1	-26.3	-38.6	-36.2	2.4
化学・ゴム	-55.2	-39.3	-29.6	-42.8	-50.0	-32.2	-32.2	-35.7	-14.3	-10.7	-21.4	-25.0	-27.6	-2.6
窯業・土石製品	-37.7	-30.1	-34.0	-30.1	-33.1	-29.0	-39.6	-32.5	-28.9	-19.9	-19.9	-32.6	-34.8	-2.2
鉄鋼・金属	-31.0	-32.9	-31.6	-30.7	-23.2	-30.6	-30.1	-25.6	-22.5	-21.5	-26.7	-23.9	-38.0	-14.1
一般機器	-34.9	-26.6	-32.0	-26.9	-17.3	-17.5	-32.7	-18.7	-13.0	-16.5	-16.8	-20.6	-20.0	0.6
電気機器	-8.0	-15.4	-21.4	-17.8	-24.1	-39.3	-28.6	-32.2	-14.3	-21.5	-31.1	-25.0	-22.2	2.8
輸送機器	-14.6	-33.4	-31.8	-22.7	-18.2	-11.4	-11.3	-9.1	-4.4	-11.9	-20.4	-21.0	-25.0	-4.0
その他の製造業	-31.4	-23.1	-23.6	-25.5	-25.5	-29.4	-37.3	-30.0	-22.0	-17.7	-8.3	-20.0	-30.0	-10.0
非製造業	-23.2	-16.6	-16.5	-14.3	-14.5	-16.4	-18.7	-21.2	-18.1	-17.1	-15.3	-19.3	-18.4	0.9
卸売業	-12.7	-16.1	-15.2	-15.7	-16.3	-16.3	-19.6	-21.9	-16.1	-12.0	-14.3	-17.0	-13.3	3.7
小売業	-41.3	-29.4	-28.9	-25.0	-24.3	-24.6	-26.5	-29.6	-27.7	-25.8	-20.8	-26.1	-28.5	-2.4
商店街	-24.1	-18.6	-13.3	-15.0	-6.9	-13.8	-16.9	-25.2	-19.1	-17.1	-14.8	-21.8	-18.1	3.7
サービス業	-4.7	9.3	3.5	8.1	3.3	-1.1	0.8	-5.7	-4.7	-5.1	-3.9	-7.9	-7.4	0.5
建設業	-28.5	-27.4	-24.9	-19.4	-21.9	-20.8	-24.1	-22.5	-21.8	-22.1	-22.0	-23.2	-22.6	0.6
運輸業	-25.6	-21.2	-19.4	-22.6	-20.9	-26.3	-29.9	-29.3	-19.8	-19.6	-15.4	-23.1	-20.0	3.1
その他の非製造業	-13.8	-7.1	-13.3	-23.3	-16.7	-6.9	-31.1	-13.3	-13.8	-17.3	-20.0	-10.0	-13.3	-3.3

Pick up!

「商店街」：インバンド需要の増加や、祝日が多く商店街の来客数が概ね好調だったことから、収益状況DIは▲18.1と、前月比3.7ポイント上昇。

「鉄鋼・金属」：中国の景気減速の影響や、大手自動車メーカーの生産停止の影響により、収益状況DIは▲38.0と、前月比14.1ポイント低下。

4. 資金繰り、販売価格、取引条件、設備操業度、雇用人員、在庫数量

(1) 資金繰り	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 14.3	▲ 13.9	0.4	上昇	↗
製造業	▲ 16.0	▲ 15.2	0.8	上昇	↗
非製造業	▲ 13.0	▲ 12.9	0.1	上昇	↗
(2) 販売価格	前月	当月	増減	傾向	
全体	26.8	25.1	▲ 1.7	悪化	↘
製造業	25.1	24.0	▲ 1.1	悪化	↘
非製造業	28.2	26.0	▲ 2.2	悪化	↘
(3) 取引条件	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 7.5	▲ 7.5	0.0	不変	→
製造業	▲ 5.4	▲ 6.1	▲ 0.7	悪化	↘
非製造業	▲ 9.1	▲ 8.6	0.5	上昇	↗
(4) 設備操業度	前月	当月	増減	傾向	
製造業	▲ 16.8	▲ 13.4	3.4	上昇	↗
(5) 雇用人員	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 11.3	▲ 13.0	▲ 1.7	悪化	↘
製造業	▲ 9.1	▲ 12.4	▲ 3.3	悪化	↘
非製造業	▲ 12.9	▲ 13.4	▲ 0.5	悪化	↘
(6) 在庫数量	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 3.8	▲ 3.6	0.2	上昇	↗
製造業	▲ 2.5	▲ 2.8	▲ 0.3	悪化	↘
非製造業	▲ 5.6	▲ 4.7	0.9	上昇	↗

Calendar 2024

～～ 国内外の主なトピックス（令和6年3月）～～

3月8日（金）	1月の景気動向指数：内閣府。足元の経済状況を表す一致指数は前月比5.8ポイント低下し110.2だった。大手自動車メーカーの品質不正問題が響き、2カ月ぶりに低下した。景気の基調判断は「足踏みを示している」に引き下げた。
3月8日（金）	1月の国際収支統計：財務省。経常収支は4382億円の黒字で、黒字は12カ月連続となった。資源高の一服で貿易赤字が縮んだ。
3月8日（金）	2月の景気ウォッチャー調査：内閣府。2～3カ月先の景気を聞いた先行き判断指数は0.5ポイント上昇の53.0と4カ月連続で上がった。春季労使交渉（春闘）での賃上げを支えに消費マインドが上向くことを期待する声が上がった。
3月12日（火）	2月の国内企業物価指数：日本銀行。前年同月比0.6%上昇の120.3となった。前年同月比の上昇幅は4カ月連続で1%を下回っており、企業が原材料高などを基に価格転嫁する動きが落ち着いてきた。
3月19日（火）	金融政策決定会合：日本銀行。マイナス金利の解除と同時に長短金利操作（イールドカーブ・コントロール、YCC）の撤廃と上場投資信託（ETF）などリスク資産の新規買い入れの終了も決めた。マイナス0.1%だった政策金利は0～0.1%に引き上げた。

表5. 主要指標の業種別 D I(前年同月比)

(令和6年2月末現在)

	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
全体	-23.3	-7.3	-22.9	25.1	-7.5	-13.9	-13.4	-13.0	-3.6
製造業	-30.4	-13.7	-28.9	24.0	-6.1	-15.2	-13.4	-12.4	-2.8
非製造業	-18.1	-2.6	-18.4	26.0	-8.6	-12.9		-13.4	-4.7

(製造業)

業種名	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
食料品	-17.1	12.1	-13.1	39.9	-4.1	-12.1	0.5	-7.6	-1.5
繊維工業	-33.6	-13.6	-30.9	26.3	-1.8	-22.8	-13.6	-15.5	-7.3
木材・木製品	-50.9	-39.3	-41.9	-9.8	-17.0	-17.9	-22.3	-7.1	-13.4
紙・紙加工品	-41.6	-25.0	-41.7	41.7	-4.1	-16.7	-29.2	-16.7	0.0
印刷	-37.9	-10.3	-36.2	29.4	-12.1	-12.1	-17.2	-20.7	-3.5
化学・ゴム	-27.6	-24.2	-27.6	27.6	-3.5	-6.9	-13.8	-6.9	10.4
窯業・土石製品	-35.6	-25.0	-34.8	45.4	-6.8	-15.9	-20.4	-19.0	6.8
鉄鋼・金属	-38.1	-24.7	-38.0	19.4	-3.0	-17.2	-23.9	-13.4	-5.2
一般機器	-18.0	-13.0	-20.0	13.0	-1.0	-11.0	-12.0	-9.0	5.0
電気機器	-29.6	-14.8	-22.2	22.2	-7.4	-7.4	-3.7	-18.5	-22.2
輸送機器	-9.1	-6.8	-25.0	4.5	-6.9	-13.6	0.0	-11.3	-2.3
その他の製造業	-28.0	-10.0	-30.0	10.0	-10.0	-18.0	-8.0	-12.0	-6.0

(非製造業)

業種名	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
卸売業	-17.2	7.4	-13.3	37.4	-9.9	-8.9		-11.4	-3.9
小売業	-26.0	-12.3	-28.5	25.7	-16.8	-20.3		-14.9	-3.5
商店街	-19.3	5.0	-18.1	35.0	-11.9	-16.9		-6.9	-8.1
サービス業	-2.5	13.7	-7.4	25.6	-2.8	-8.8		-14.0	
建設業	-23.4	-18.8	-22.6	15.0	-7.2	-8.0		-14.2	
運輸業	-23.8	-8.5	-20.0	18.5	-0.7	-15.4		-20.7	
その他の非製造業	-13.3	-6.6	-13.3	26.7	0.0	-6.7		-3.4	

表6. 主要指標の業種別景況調査総括表(前年同月比)

(令和6年 2月 末現在)

(単位:%)

業種	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
全体	7.5	61.7	30.8	23.7	45.3	31.0	9.8	57.5	32.7	31.0	63.1	5.9	3.9	84.7	11.4	3.4	79.3	17.3	10.0	66.6	23.4	4.6	77.8	17.6	11.0	74.4	14.6
製造業	6.2	57.2	36.6	21.9	42.5	35.6	8.3	54.5	37.2	29.6	64.8	5.6	3.8	86.2	9.9	3.3	78.2	18.5	10.0	66.6	23.4	5.5	76.6	17.9	11.1	75.0	13.9
非製造業	8.4	65.1	26.5	25.0	47.4	27.6	10.9	59.7	29.3	32.1	61.8	6.1	3.9	83.6	12.5	3.5	80.1	16.4	0.0	0.0	0.0	4.0	78.7	17.4	10.9	73.5	15.6

(製造業)

業種	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
食料品	7.1	68.7	24.2	37.9	36.4	25.8	11.6	63.6	24.7	39.9	60.1	0.0	3.0	89.9	7.1	5.6	76.8	17.7	12.1	76.3	11.6	9.1	74.2	16.7	11.1	76.3	12.6
繊維工業	5.5	55.5	39.1	17.3	51.8	30.9	9.1	50.9	40.0	31.8	62.7	5.5	10.0	78.2	11.8	2.7	71.8	25.5	6.4	73.6	20.0	4.5	75.5	20.0	10.0	72.7	17.3
木材・木製品	2.7	43.8	53.6	11.6	37.5	50.9	5.4	47.3	47.3	14.3	61.6	24.1	1.8	79.5	18.8	0.9	80.4	18.8	5.4	67.0	27.7	6.3	80.4	13.4	12.5	61.6	25.9
紙・紙加工品	4.2	50.0	45.8	25.0	25.0	50.0	8.3	41.7	50.0	41.7	58.3	0.0	4.2	87.5	8.3	0.0	83.3	16.7	12.5	45.8	41.7	0.0	83.3	16.7	12.5	75.0	12.5
印刷	5.2	51.7	43.1	19.0	51.7	29.3	6.9	50.0	43.1	32.8	63.8	3.4	3.4	81.0	15.5	3.4	81.0	15.5	13.8	55.2	31.0	0.0	79.3	20.7	1.7	93.1	5.2
化学・ゴム	3.4	65.5	31.0	17.2	41.4	41.4	3.4	65.5	31.0	31.0	65.5	3.4	3.4	89.7	6.9	6.9	79.3	13.8	13.8	58.6	27.6	10.3	72.4	17.2	20.7	69.0	10.3
窯業・土石製品	6.8	50.8	42.4	19.7	35.6	44.7	9.1	47.0	43.9	46.2	53.0	0.8	3.8	85.6	10.6	3.8	76.5	19.7	9.1	61.4	29.5	1.5	78.0	20.5	14.4	78.0	7.6
鉄鋼・金属	5.2	51.5	43.3	14.9	45.5	39.6	6.0	50.0	44.0	26.1	67.2	6.7	3.7	89.6	6.7	1.5	79.9	18.7	6.7	62.7	30.6	6.7	73.1	20.1	9.0	76.9	14.2
一般機器	6.0	70.0	24.0	19.0	49.0	32.0	10.0	60.0	30.0	17.0	79.0	4.0	3.0	93.0	4.0	3.0	83.0	14.0	9.0	70.0	21.0	4.0	83.0	13.0	13.0	79.0	8.0
電気機器	3.7	63.0	33.3	25.9	33.3	40.7	14.8	48.1	37.0	22.2	77.8	0.0	3.7	85.2	11.1	11.1	70.4	18.5	22.2	51.9	25.9	7.4	66.7	25.9	3.7	70.4	25.9
輸送機器	22.7	45.5	31.8	27.3	38.6	34.1	6.8	61.4	31.8	15.9	72.7	11.4	4.5	84.1	11.4	2.3	81.8	15.9	20.5	59.1	20.5	11.4	65.9	22.7	13.6	70.5	15.9
その他の製造業	4.0	64.0	32.0	16.0	58.0	26.0	2.0	66.0	32.0	14.0	82.0	4.0	0.0	90.0	10.0	2.0	78.0	20.0	10.0	72.0	18.0	2.0	84.0	14.0	10.0	74.0	16.0

(非製造業)

業種	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
卸売業	8.4	66.0	25.6	35.5	36.5	28.1	13.3	60.1	26.6	43.8	49.8	6.4	3.4	83.3	13.3	3.9	83.3	12.8				4.4	79.8	15.8	13.3	69.5	17.2
小売業	6.0	62.0	32.0	22.5	42.7	34.8	8.5	54.4	37.0	36.1	53.5	10.4	2.2	78.8	19.0	2.8	74.1	23.1				2.8	79.4	17.7	10.4	75.6	13.9
商店街	8.8	63.1	28.1	26.9	51.3	21.9	11.9	58.1	30.0	39.4	56.3	4.4	3.1	81.9	15.0	2.5	78.1	19.4				3.1	86.9	10.0	8.8	74.4	16.9
サービス業	14.0	69.5	16.5	31.2	51.2	17.5	15.1	62.5	22.5	28.8	68.1	3.2	6.0	85.3	8.8	4.9	81.4	13.7				6.0	74.0	20.0			
建設業	4.2	68.2	27.6	13.8	53.6	32.6	6.7	64.0	29.3	21.3	72.4	6.3	3.3	86.2	10.5	3.3	85.4	11.3				3.8	78.2	18.0			
運輸業	10.0	56.2	33.8	21.5	48.5	30.0	11.5	56.9	31.5	22.3	73.8	3.8	6.2	86.9	6.9	3.1	78.5	18.5				3.1	73.1	23.8			
その他の非製造業	6.7	73.3	20.0	16.7	60.0	23.3	6.7	73.3	20.0	30.0	66.7	3.3	3.3	93.3	3.3	3.3	86.7	10.0				3.3	90.0	6.7			

表7. 全国及び各地域別の【業界の景況・売上高・収益状況】(前年同月比)

(令和6年 2月 末現在)

〔全国〕

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	7.5	61.7	30.8	-23.3	23.7	45.3	31.0	-7.3	9.8	57.5	32.7	-22.9
製造業	6.2	57.2	36.6	-30.4	21.9	42.5	35.6	-13.7	8.3	54.5	37.2	-28.9
非製造業	8.4	65.1	26.5	-18.1	25.0	47.4	27.6	-2.6	10.9	59.7	29.3	-18.4

〔近畿地方〕

滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県,
和歌山県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	6.5	59.5	34.0	-27.5	23.1	44.1	32.8	-9.7	8.9	53.8	37.2	-28.3
製造業	5.2	55.2	39.7	-34.5	21.6	38.8	39.7	-18.1	6.0	52.6	41.4	-35.4
非製造業	7.6	63.4	29.0	-21.4	24.4	48.9	26.7	-2.3	11.5	55.0	33.6	-22.1

〔北海道・東北地方〕

北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県,
山形県, 福島県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	7.0	63.1	29.9	-22.9	20.4	45.7	33.8	-13.4	8.5	59.1	32.3	-23.8
製造業	3.5	57.0	39.5	-36.0	15.8	47.4	36.8	-21.0	7.0	54.4	38.6	-31.6
非製造業	8.9	66.4	24.8	-15.9	22.9	44.9	32.2	-9.3	9.3	61.7	29.0	-19.7

〔中国地方〕

鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	9.4	61.5	29.1	-19.7	27.9	41.4	30.7	-2.8	12.3	54.5	33.2	-20.9
製造業	7.9	57.0	35.1	-27.2	18.4	46.5	35.1	-16.7	7.0	54.4	38.6	-31.6
非製造業	10.8	65.4	23.8	-13.0	36.2	36.9	26.9	9.3	16.9	54.6	28.5	-11.6

〔関東・甲信越地方〕

茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県,
東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	8.1	62.4	29.5	-21.4	25.9	46.0	28.1	-2.2	11.2	59.1	29.7	-18.5
製造業	7.5	55.5	37.0	-29.5	24.9	43.0	32.1	-7.2	10.9	52.5	36.6	-25.7
非製造業	8.4	67.4	24.2	-15.8	26.6	48.1	25.3	1.3	11.4	63.9	24.7	-13.3

〔四国地方〕

徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	6.4	57.3	36.3	-29.9	21.1	53.2	25.7	-4.6	5.8	61.4	32.7	-26.9
製造業	5.4	58.1	36.5	-31.1	18.9	52.7	28.4	-9.5	4.1	64.9	31.1	-27.0
非製造業	7.2	56.7	36.1	-28.9	22.7	53.6	23.7	-1.0	7.2	58.8	34.0	-26.8

〔東海・北陸地方〕

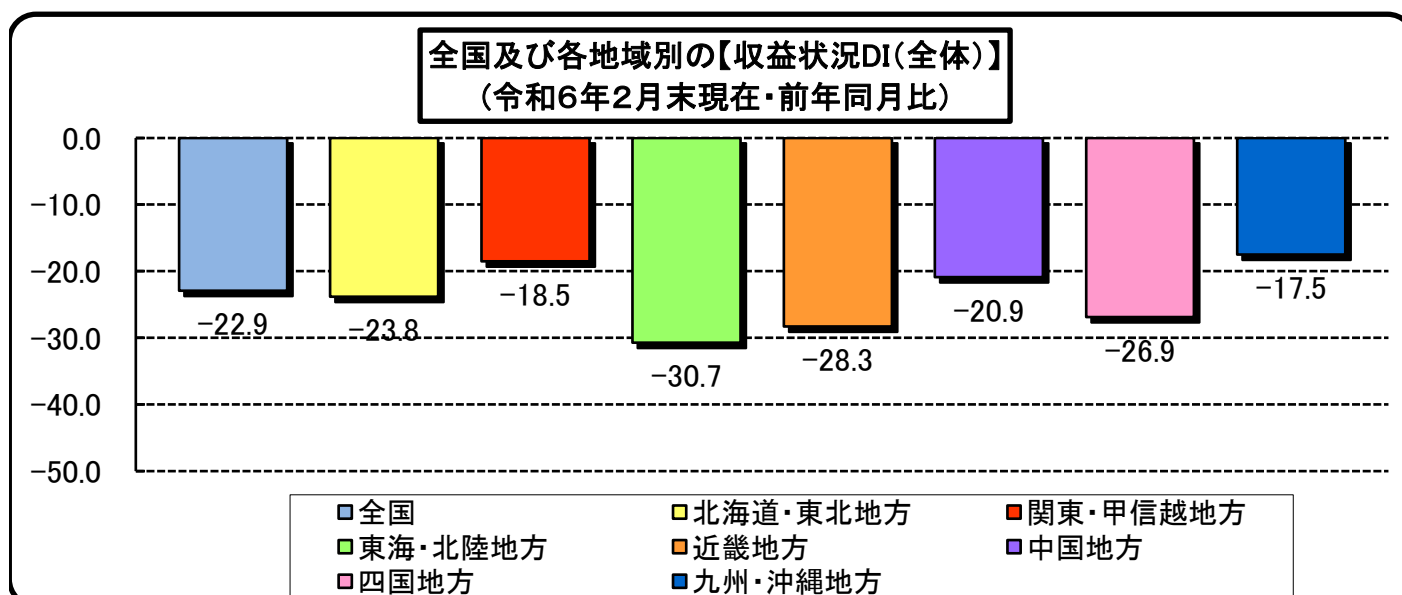
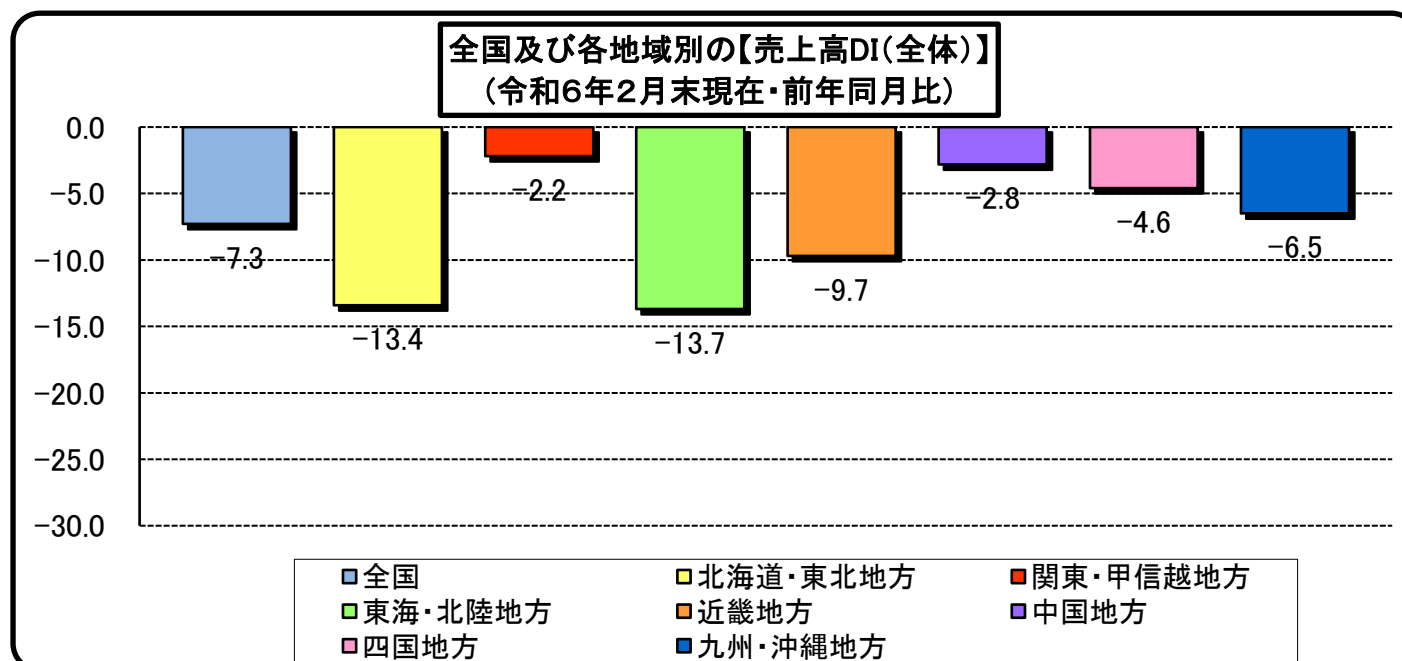
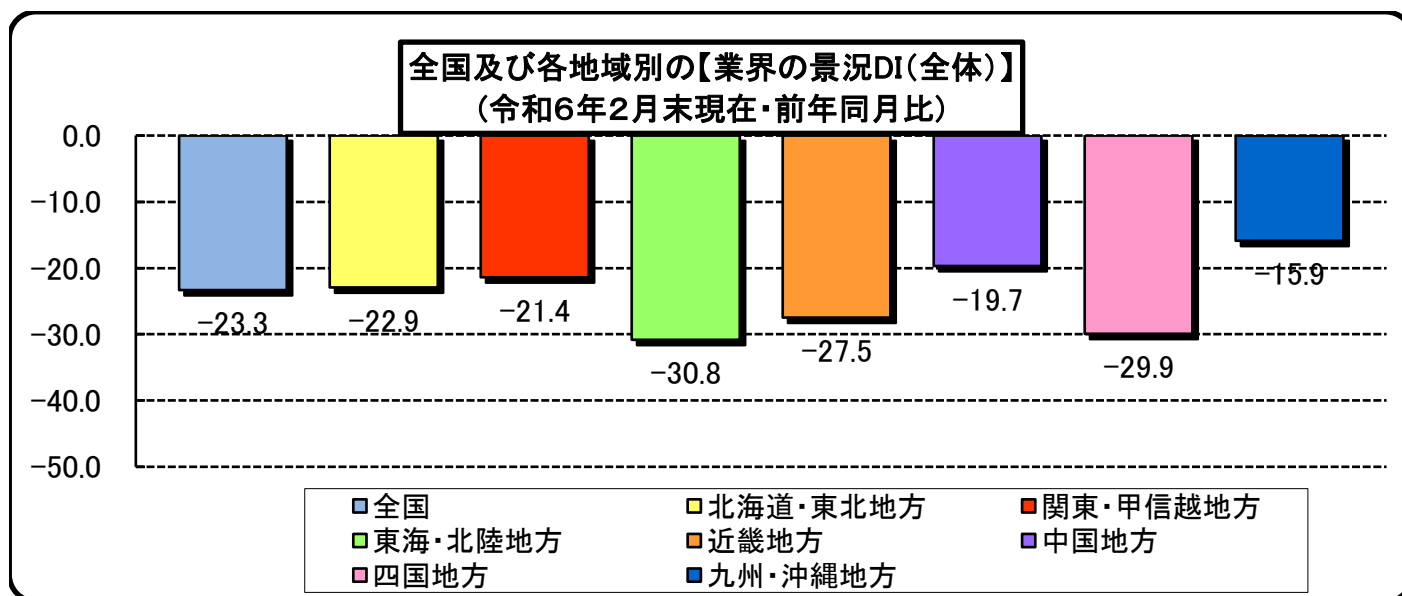
静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県,
石川県, 福井県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	6.2	56.8	37.0	-30.8	21.7	42.9	35.4	-13.7	8.3	52.7	39.0	-30.7
製造業	6.8	52.1	41.1	-34.3	23.4	38.5	38.0	-14.6	7.8	49.5	42.7	-34.9
非製造業	5.6	61.5	32.8	-27.2	20.0	47.2	32.8	-12.8	8.7	55.9	35.4	-26.7

〔九州・沖縄地方〕

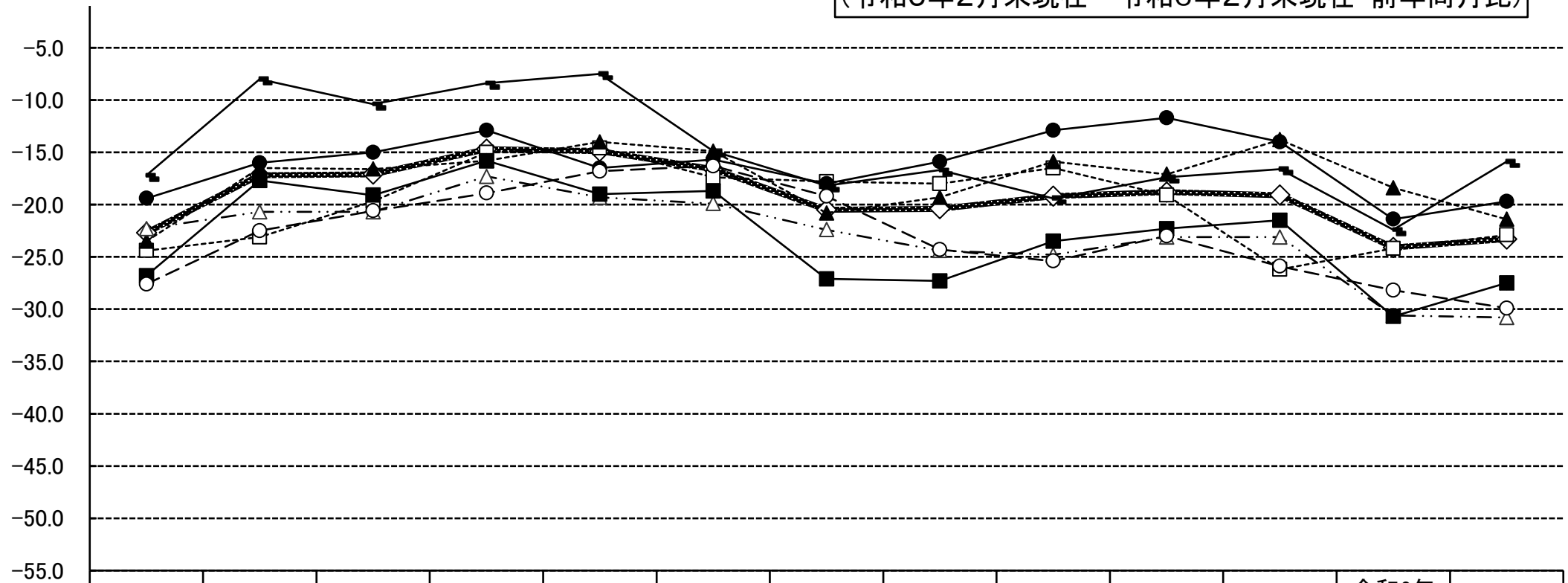
福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県,
宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	8.1	67.9	24.0	-15.9	23.7	46.1	30.2	-6.5	10.8	60.9	28.3	-17.5
製造業	4.9	68.5	26.6	-21.7	23.8	37.8	38.5	-14.7	9.8	61.5	28.7	-18.9
非製造業	10.1	67.5	22.4	-12.3	23.7	51.3	25.0	-1.3	11.4	60.5	28.1	-16.7



- [北海道・東北地方] 北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県
- [関東・甲信越地方] 茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県
- [東海・北陸地方] 静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県, 石川県, 福井県
- [近畿地方] 滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県, 和歌山県
- [中国地方] 鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県
- [四国地方] 徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県
- [九州・沖縄地方] 福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

全国及び各地域別の【業界の景況DI(全体)の推移】
(令和5年2月末現在～令和6年2月末現在・前年同月比)



	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末	7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	令和6年 1月末	2月末
◆系列1	-22.7	-17.2	-17.1	-14.7	-14.9	-16.6	-20.5	-20.4	-19.2	-18.8	-19.1	-24.1	-23.3
□系列2	-24.4	-23.1	-19.7	-15.0	-14.6	-17.4	-17.8	-18.0	-16.5	-19.1	-26.2	-24.2	-22.9
▲系列3	-23.5	-16.5	-16.6	-15.8	-14.0	-14.9	-20.8	-19.3	-15.9	-17.1	-13.8	-18.4	-21.4
△系列4	-22.3	-20.7	-20.7	-17.3	-19.3	-19.9	-22.4	-24.4	-24.8	-23.1	-23.1	-30.6	-30.8
■系列5	-26.8	-17.7	-19.1	-15.8	-19.0	-18.7	-27.1	-27.3	-23.5	-22.3	-21.5	-30.7	-27.5
●系列6	-19.4	-16.0	-15.0	-12.9	-16.5	-15.7	-18.0	-15.9	-12.9	-11.7	-14.0	-21.4	-19.7
○系列7	-27.6	-22.5	-20.6	-18.9	-16.8	-16.3	-19.2	-24.3	-25.4	-23.0	-25.9	-28.2	-29.9
—系列8	-17.2	-8.0	-10.4	-8.4	-7.5	-14.9	-18.2	-16.7	-19.4	-17.4	-16.6	-22.4	-15.9

- [北海道・東北地方(系列2)] 北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県
- [関東・甲信越地方(系列3)] 茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県
- [東海・北陸地方(系列4)] 静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県, 石川県, 福井県
- [近畿地方(系列5)] 滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県, 和歌山県
- [中国地方(系列6)] 鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県
- [四国地方(系列7)] 徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県
- [九州・沖縄地方(系列8)] 福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

※系列1は全国の数値です。